大原小だより　No15

美作市立大原小学校　令和７．１．２０（月）発行　文責　金島久美子

主体・協働・挑戦の活動をFacebookにて発信しています。

主体　挑戦　協働

１祝　令和７年度文部科学大臣優秀教員組織表彰を本校が受賞しました

１月17日（金）東京大学にて授賞式がありました、受賞団体は全国59校

受賞理由：「主体・協働・挑戦の３つの心と９つの力を児童・教職員・保護者・地域と共有。

また、学習の中で常に活用し、地域とつながり、児童が社会に貢献しようとしている。もち麦料理のように、いろいろな機関と関わりながら、児童が「ゼロからイチ」を実現していく教育」が全国に認められました。

家庭学習や、学校行事などを児童主体で大きく変革してまいりましたが、保護者の皆様のご協力の賜でございます。心から感謝申し上げ、ご報告させて頂きます。

２　リオ・東京・パリパラリンピックの卓球選手がやってきます。

○日時：令和７年２月６日（木）１３：５０～１５：３０

○大原中学校武道場

○指導者：**岩渕　幸洋氏（パラ卓球）**

リオデジャネイロ・東京・パリパラリンピック

東京大会日本選手団騎手

○参加者：6年29名　　○実施主体：文部科学省

○まとない機会です。保護者のみなさまもご参観ください。

ものすごく寒いので防寒着・スリッパをご用意ください。

３　石川県穴水町立穴水小学校とオンライン交流します。

○日時：令和７年１月２９日（水）１３：３０～１４：３０

○大原小学校５年生

○交流相手校：石川県鳳珠郡穴水町立穴水小学校５年生

○経緯：５年生大原秋祭りお菓子チームが、大原祭りのお菓子を穴水小に送ることから交流が始まります。

右→穴水小学校仮校舎

（R6.8 月から）

震災後から8月までは

町立穴水小・中・県立高等学校が同居されていたそうです。

１月29日から中学校が授業再開、遠くの避難所にいる児童生徒とはオンライン授業。給食も長い間おにぎり・パンだったそうです。

写真左：穴水町立吉村校長先生